

令和3年度熊取町医療介護ネットワーク連絡会活動実績報告について

【主なテーマ】

- 新型コロナウイルス感染症対策（困りごとや多職種で情報共有したいことなど）について

【取組内容】

《第1回連絡会》 令和3年4月20日（火）中止

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止、資料の送付

○新型コロナワクチン接種説明会

- ・高齢者がワクチンを接種するにあたり、身近な存在であるケアマネジャーをはじめ介護サービス事業所の方に相談されることが想定されたため、ワクチンの内容や接種方法などについて資料で周知しました。

《第2回連絡会》 令和3年6月22日（火）実施

○新型コロナウイルス感染対策について、意見交換

- ・事前にアンケートを実施し、困りごとや情報共有したいことをとりまとめ、その内容について意見交換をしました。

その中で、「利用者が独居で発熱があるが、発熱外来の受診ができない」「ワクチン接種後の副反応が介護者にあり、日常の介護が行えなくなったので、複数のサービスで対応できなくなってしまった」「訪問時、利用者の方にコロナウイルス感染をさせてしまったらずっと不安に感じている」「防護服の着脱スペースの確保をどのようにしたらよいか」など、サービス提供時のさまざまな困りごとがでてきた。

- ・この意見交換を踏まえ、泉佐野保健所に「新型コロナウイルス感染症対策等について」の研修会を依頼しました。

《第3回連絡会》 令和3年8月6日（金）研修会を実施

○「新型コロナウイルス感染症自宅療養者における訪問看護・介護サービスについて」の研修会を実施（講師：大阪府泉佐野保健所保健師）

（内容）

第2回連絡会で意見交換した内容を受け、新型コロナウイルスの感染状況や往診・訪問での注意点等についての研修

《第4回連絡会》 令和4年1月25日（火）中止

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

（予定していた内容）

- コロナ禍での業務継続にあたっての課題などについてのグループワーク
- 住民向け「熊取町医療介護ガイドマップ」の改訂について

【今年度の取組を通じて、今後必要と思われること】

- ・新型コロナウイルス感染拡大により、病床数が逼迫し、医療が受けられない自宅療養者への対応策、医療介護連携体制による支援が不可欠
- ・緊急的な対応が必要な場合が多いので、通常時から医師や訪問看護師との連携を密にしておくことが大切
- ・外出や通所サービスを控えることで、訪問型のサービスの需要が急に増えたり、サービス従事者自身が感染や濃厚接触者となった場合に、サービス提供側の人員が手薄になることに備えて、同業種で連携できる関係性を作っておくことが必要
- ・新型コロナウイルス感染症対応について、国や大阪府でも実施している支援などがあるので、最新の情報がすぐに共有できる状況にしておく。